

木村 聖子 議員 … 2 件の一般質問

女性の力を活かす環境を作り 地方創生の促進を



町長：職場を挙げて、子育て支援をしていく

木村

地域力、住民力の底上げのためにも女性の埋もれている力を社会でどう活かしていくかが重要。しかし、女性が社会で活躍するには、社会風土の意識変化や企業の協力など欠かせない。社会に浸透させるためにも、行政からまず示していくことが必要である。

① 俱知安町職員の勤務時間、休暇等に関する条例に基づく産休、育児休暇育児参加休暇、介護休暇等を取得するに当たっての職場のバックアップ体制はどうなっているか。
② 職員のスキルアップや能力を引き出すための研修等が行われているか。

町長

① 本町では、保護者の雇用、勤務形態の多様化など、保育を必要とする児童数は全国から見ても微減なりに高い水準を維持している。子育て世帯が関心を持つ定住促進策の大切な施策の一つが保育サービスの拡充と考えており、地域子育て支援センター拠点事業、妊婦健康診査、乳児家庭全戸訪問事業、放課後児童クラブ事業の充

実を進めている。

役場では休暇取得時は職場内で連携、協力し、バックアップ体制をとり対応している。子育て支援は町の振興、発展の基盤となるものであり、今後も職場を挙げて支援をしていく。

② 職員研修の実施状況は厳しい財政状況のもと、限られた職員数での業務執行に当たり、職員をより質の高い人材に育て上げることが重要課題であり、計画的な職員研修を実施している。

野外運動施設の 環境整備方針は

木村

旭ヶ丘多目的広場、中央公園などは、

子供たちが日ごろよりサッカー等でも多く利用され、サンスポーツランドは、観光客にも利用されている。幅広い世代に利用しやすい環境づくりが必要。安全で快適な環境を整えば、各地からの合宿やイベントの誘致にもつながり、通年型観光を推進するに当たっても有効な手段の一つになる



旭ヶ丘多目的広場と雪ん子館

と考えるが、今後の屋外施設の整備方針は。

① 炎天下や雷等の一時休憩、避難場所。
② トイレや水飲み場の位置を示す案内板がなく、初めて利用する人にとってわかりにくい状態だが今後見直す計画は。

町長

① 多目的広場は雪ん子館、中央公園は公民館、サンスポーツランドは管理棟が相当すると考えている。今後ともそれら既存施設の緊急時等の利用は、より利用しやすい対応をしていきたい。
② 現地を確認の上、今後とも必要に応じて設置を検討していく。

木村

多目的広場から雪ん子館を利用するには道路を渡らなければならない。中央公園についても駐車場内、車両が通過するところを通らなければならない、子供たちが利用するには非常に心配な面が残る。既存の施設を利用するのであれば車道には歩行者の横断ラインを設置し、車両側への注意喚起をするなどの安全配慮も必要。

今後、夏場の観光スポーツ振興の推進には照明やスタンドなどの大規模な施設整備も必要だが、全部自前で言うのは難しいので、民間資金を利用するなど工夫が必要。本町としての戦略はどうか。

町長

競技の誘致や合宿の受け入れに対する施設の整備も財政上厳しい中にあるが、民間の活用により、必要な整備をし、できるだけ受け入れする態勢を整えていきたいと考える。